

協賛している「車いすバスの旅事業」について

神奈川県遊技場協同組合（理事長：伊坂重憲）、神奈川福祉事業協会（会長：伊坂重憲）は、社会貢献活動の一環として、平成元年から神奈川新聞厚生文化事業団及びフュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会が共催する「車いす空の旅・バスの旅事業」に協賛しています。

「車いす空の旅・バスの旅事業」は、主に車いすで生活をしている肢体不自由者とその家族を沖縄や北海道、八ヶ岳などに招待する事業であり、職員がボランティアとして同行しています。

この事業には、毎年 300 万円を支援しています。

1. 日 時	平成31年1月25日（金）～26日（土）
2. 場 所	千葉県（マザー牧場、富津館山道、南房総みうら枇杷倶楽部）
3. 主 催	神奈川新聞厚生文化事業団 フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会 共催
4. 参加者	肢体不自由児10名とその家族、他ボランティアなど20名

5. 概 要

横浜ベイシェラトンホテル&タワーズで行われた出発式では、江川明裕副理事長（副会長）が「楽しい旅の思い出をつくってほしい」と呼び掛けて見送りました。

参加者は1泊2日の日程にて、マザー牧場や富津館山道、南房総などで大自然を満喫し、千葉県南房総市にある枇杷倶楽部ではいちご狩りに挑戦しました。

夕食時には、お楽しみ抽選会やカラオケなどを行い、参加者は豪華賞品が当たるくじ引きに一喜一憂し、歌い踊って楽しく過ごしました。

なお、この「車いすバスの旅事業」については、1月26日及び27日付の神奈川新聞にそれぞれ掲載され、2月10日には、神奈川新聞特集記事として掲載されました。

出発式



お見送り

